



株 主 の 皆 様 へ

第35期 報告書 2009年6月1日 ~ 2010年5月31日



そよ風

 Medca Japan メデカ ジャパン

証券コード：9707



医 / 食



+プラス
学



住 / 遊



「そよ風」は、介護サービス業界における 顧客満足度第1位の評価をいただきました。

(サービス産業生産性協議会 平成21年度調査結果)

29業界291社のサービスを利用者のべ10万人に調査

2009年3月16日、サービス産業生産性協議会による「平成21年度JCSI（日本版顧客満足度指数）」調査結果が発表され、「そよ風」が介護サービス業界第1位の評価をいただきました。

「JCSI」は、国内サービス業各社が提供するサービスを、利用者に「業界共通の設問」で評価してもらい、「顧客満足」「顧客期待」「知覚品質」「知覚価値」「クチコミ」「ロイヤルティ」の6つの指数化を通じて、業界横断的な比較や分析を可能とする評価・診断システムです。

今回は29業界291社を対象に、のべ10万人の利用者への調査が行われ、当社は全社中24位・顧客満足度指数74.6の高評価により、介護サービス業界No.1の評価をいただきました。

これを励みに、本当に必要とされるサービスをさらに追求

当社がこれまでに、地道に着実に地域に根差して、皆様に必要とされる介護サービスを提供してきたことが評価され、大変うれしく思うとともに、これは、ご利用者様、ご家族様、そして株主の皆様、施設オーナー様をはじめとする関係各位の日頃のご支援の賜物であると、皆様に心より感謝しております。多くのご利用者様に喜んでいただき、選んでいただいたことを誇りに、また、この高い評価に驕ることなく、今後ご利用者様、ご家族様の様々なニーズに対して高いレベルでお応えし、ご満足いただけるよう、さらなるサービス向上を追求してまいります。

株主の皆様へ

介護特化により、利益改善と黒字転換を実現。 引き続き「共生社会の実現」に全力で取り組んでまいります。



取締役会長 小山 康文



代表取締役社長 渡辺 信義

株主の皆様には日頃より当社事業へのご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、「そよ風」のブランドのもと、デイサービス、グループホーム、ショートステイ、有料老人ホームなどの高齢者複合介護施設を全国各地に展開しています。「共生共助の精神」によって「共生社会を実現」することが当社のスローガンであり、豊齢者の皆様が、安心して笑顔で暮らせる、真の長寿社会を構築していくために、当社介護事業のサービス向上はもちろん、介護を取り巻く社会環境の改善に向けて、積極的に提言し行動していく、業界の牽引役を担ってまいりたいと考えております。

前期より事業体制を介護分野に集中特化し、既存拠点の営業強化による稼働率の向上を進める中で、昨年8月からは新たに高齢者の生涯学習文化教室「そよ風ルネッサ」を始動するなど、さらなるサービスの拡充を図ってまいりました。その結果、当期の連結業績は、介護事業の順調な成長とともに利益改善を遂げ、黒字回復を果たすことができました。

また、おかげさまで今年3月には、サービス産業生産性協議会の発表による「平成21年度JCSI（日本版顧客満足度指数）」調査結果において、当社運営施設「そよ風」が介護サービス業界第1位の評価をいただきました。

すでに超高齢社会に突入したわが国では、介護に対する社会ニーズは今後も確実に高まってまいります。その中で当社は、介護事業の基盤強化に今後も徹底して取り組み、サービスの質の向上及び地域へのアピールを推進し、介護業界において確かな実力と競争力を兼ね備えた、「選ばれるそよ風」となるよう、企業努力を続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社事業へのご理解をいただくとともに、一層のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2010年8月

取締役会長 小山 康文

代表取締役社長 渡辺 信義

「そよ風」が創出する複合介護サービス



サービスの質の向上と拡充を図り、さらなる顧客満足を追求してまいります。

Q

当期は政局に大きな変化がありましたが、介護サービス業界にはどのような影響が生じるのでしょうか？

国内の経済情勢については、中国など新興国の需要拡大や政府による経済対策の効果を受けて、一昨年来の景気後退による影響は底を打ったものと見られ、企業収益は概ね回復基調で推移しました。個人消費も次第に持ち直しつつあるものの、依然として厳しい雇用情勢や、欧州発の経済危機による影響など懸念要素もあり、先行きについては未だ不透明な状況にあります。

昨年8月は、16年ぶりの政権交代が起りましたが、介護業界に関しては、「介護職員処遇改善交付金制度」などの行政施策は当初計画通り実施されるなど、政権交代による介護事業経営への影響としては、今のところ大きなものではありません。

また、現政権では、介護を医療、保育などと並び、我が国経済における成長分野と位置付けており、今後も業界への後押しとなる行政施策が維持、強化されることが期待されております。

介護保険制度の要介護・要支援認定者数が470万人を超え、国の介護給付費が6兆円に達している現状において、我が国の喫緊の課題である財政再建の方針と並行し、介護分野の成長、強化がいかに図られていくか、今後も動向を注視していく必要があります。

Q

当期の取り組みとその成果についてご説明願います。

前期に引き続いて、介護事業に集中特化した体制構築をさらに進め、新たな拠点の設置を抑制しつつ、営業強化による既存拠点・既存サービスの稼働率向上に取り組んでまいりました。具体的には、直営による介護施設「そよ風」は新設を4ヵ所にとどめ、当期末現在で148施設（単独訪問介護事業所を含め151拠点）、グループ拠点は11拠点となりました。

新たな取り組みとしては、昨年8月から生涯学習文化教室「そよ風ルネッサ」の展開をスタートしました。「そよ風ルネッサ」は、脳の活性化とともに世界が広がる「英会話教室」や「パソコン教室」、身の回りのものを素材とした「絵手紙教室」、基礎体力が身につく「健康体操教室」、装いの喜びを味わえる「美容教室」、気軽に音楽の楽しみを分かち合う「音楽教室」など、新しい知識や技術を習得することの喜び、達成感を感じていただけるようなメニューをご用意し、ご好評をいただいております。

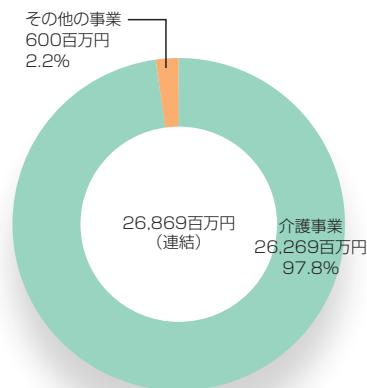
また、全国の拠点における各種教育研修の実施と、「法令遵守統括室」の新設により、サービスの質の向上やコンプライアンスの強化を目的とする人材育成を図ってまいりました。

こうした取り組みの結果、利用者数が増加し、稼働率改善が課題となっていた有料老人ホームも好調を示すなど、介護事業が順調に売上を伸ばしました。さらに、全社的に推進した経費の適正化努力も功を奏しました。

当期の連結業績は、前期に実施した臨床検査事業の(株)メデカジャパン・ラボラトリーの株式譲渡による連結除外及び、

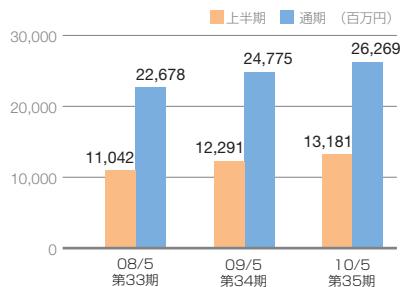
温浴事業等の不採算事業から撤退したことにより、売上が268億6千9百万円（前期比8.2%減）と減収であったものの、利益面が改善し、営業利益は11億6千6百万円（前期比160.5%増）、経常利益は6億4千3百万円（前期は5億4千4百万円の経常損失）、当期純利益は6億9千1百万円（前期は108億3千9百万円の当期純損失）と、黒字回復を果たすことができました。

■ 事業別売上高構成比

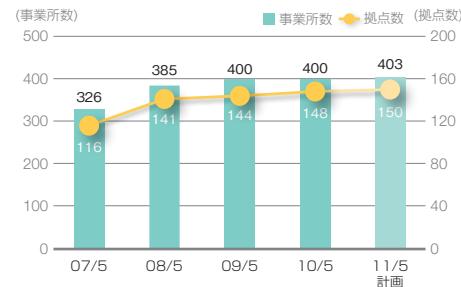


※内部売上高を控除しております。

■ 介護事業売上の推移(連結)



■ 「そよ風」事業所数の推移(直営)



Q

次期(2011年5月期)の見通しは いかがですか？

冒頭に申し上げた通り、事業環境としての政府の動きについては、介護サービス業界の改善を目的とする行政施策が継続され、新政権が掲げる新成長戦略においても強化分野の一つに位置付けられるなど、介護サービス事業者を後押しする環境整備が徐々に進められつつあります。

次期は、介護事業への集中特化体制を引き続き維持し、直営による介護施設「そよ風」2ヵ所を新設するとともに、既存拠点における営業力の強化とサービスの質の向上に努めることで、収益拡大を目指してまいります。

次期の重点課題として、さらなる介護事業の基盤強化を図るため、地域の皆様に「選ばれるそよ風」となるべく、ニーズに合致した介護サービスをタイムリーに提供することはもちろん、当社ならではの付加価値の高い数々のサービスについても、さらなる認知度向上に努めてまいります。生涯学習文化教室「そよ風ルネッサ」のメニューの一層の充実を図るほか、新たな取り組みとして、介護施設内に保育園を併設する計画があります。これは、そよ風が地域における老幼の交流センターとなり、コミュニティの中核としての存在価値をより高めようとするものです。

同時に人材育成の強化を図るため、本社内に「教育研修委員会」を新設し、職種やテーマごとのきめ細やかな研修を定期的に行うことで、職員ひとりひとりのスキルアップを図り、顧客満足につなげてまいります。

次期の連結業績については、売上高275億8千万円（当期比2.6%増）、営業利益12億3千万円（同5.5%増）、経常利益6億6千万円（同2.5%増）、当期純利益5億円（同27.7%減）を予想しています。

Q

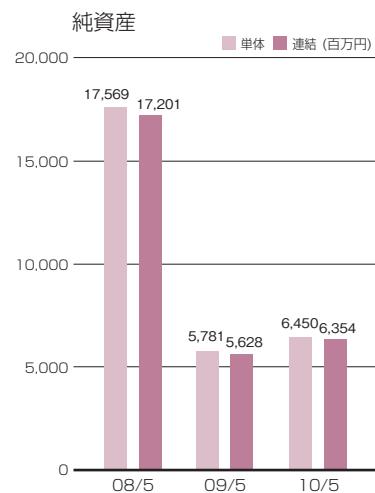
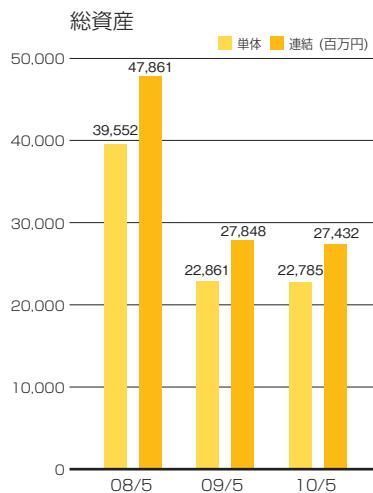
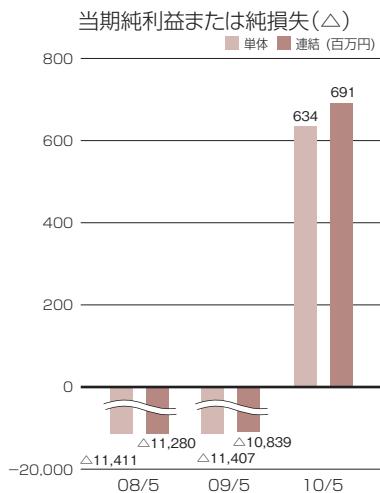
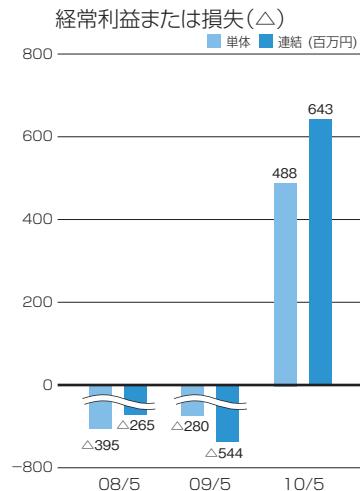
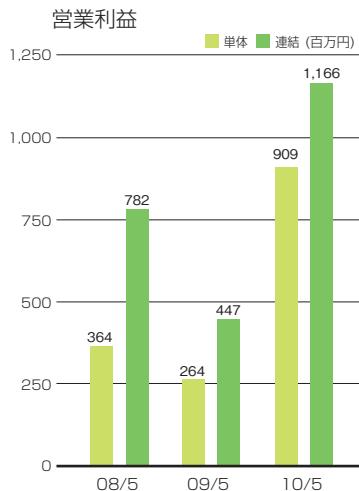
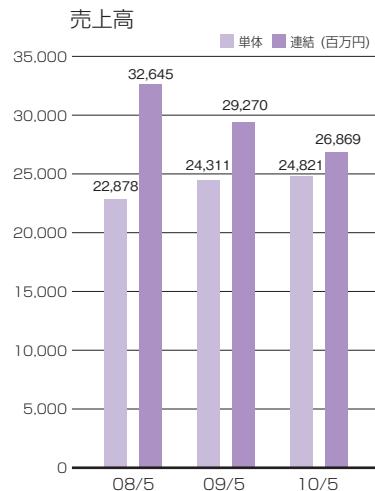
株主の皆様へのメッセージを お願いします。

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として認識しており、業績の回復に役職員一丸となって取り組んでおります。おかげさまで当期は4期ぶりの黒字転換を果たすことができましたが、配当につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。今後は、収益力の本格的な回復と財務基盤の安定性を確保し、できるだけ早期の復配に向けて努力を重ねてまいります。

当社は、介護サービス業界における顧客満足度No.1の名に恥じることはないよう、一層の企業努力を重ね、その評価をさらに高めてまいります。そして「ケアセンターそよ風」を地域社会にとって必要不可欠な、多くの皆様から愛される存在に育て上げ、「感動介護」による豊かな長寿社会の実現に向けて、引き続き邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社事業が持つ社会的意義にご賛同いただき、その将来性へのご期待とともに、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

決算ハイライト



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当 期 2010年5月31日現在	前 期 2009年5月31日現在
【資産の部】		
流動資産	7,678	7,235
現金及び預金	2,162	2,984
受取手形及び売掛金	3,614	2,918
商品及び製品	14	13
原材料及び貯蔵品	23	35
その他	1,896	1,437
貸倒引当金	△31	△154
固定資産	19,753	20,613
有形固定資産	14,633	14,684
建物及び構築物（純額）	9,638	10,335
土地	2,704	3,120
リース資産（純額）	1,518	397
その他（純額）	772	832
無形固定資産	121	138
のれん	23	38
その他	97	100
投資その他の資産	4,998	5,790
差入保証金	2,341	3,473
その他	5,660	5,646
貸倒引当金	△3,003	△3,330
資産合計	27,432	27,848

(単位：百万円)

	当 期 2010年5月31日現在	前 期 2009年5月31日現在
【負債の部】		
流動負債	5,243	7,622
支払手形及び買掛金	313	481
短期借入金	725	573
1年内返済予定の長期借入金	910	3,255
リース債務	21	5
未払法人税等	192	192
その他	3,080	3,112
固定負債	15,834	14,598
長期借入金	10,135	8,787
リース債務	1,519	400
長期預り保証金	3,177	3,985
退職給付引当金	320	268
役員退職慰労引当金	9	10
債務保証損失引当金	86	398
その他	586	745
負債合計	21,078	22,220
【純資産の部】		
株主資本	6,292	5,600
資本金	18,028	18,028
利益剰余金	△11,590	△12,282
自己株式	△145	△145
評価・換算差額等	61	27
その他有価証券評価差額金	61	27
純資産合計	6,354	5,628
負債・純資産合計	27,432	27,848

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当期 2009年6月 1日～ 2010年5月31日	前期 2008年6月 1日～ 2009年5月31日
売上高	26,869	29,270
売上原価	23,918	25,916
売上総利益	2,951	3,354
販売費及び一般管理費	1,785	2,906
営業利益	1,166	447
営業外収益	435	170
受取利息及び受取配当金	31	79
その他	403	90
営業外費用	957	1,162
支払利息	444	604
持分法による投資損失	—	351
その他	512	205
経常利益または損失	643	△544
特別利益	489	898
特別損失	284	10,652
税金等調整前当期純利益	849	△10,298
法人税、住民税及び事業税	147	211
法人税等調整額	10	322
少数株主利益	—	6
当期純利益または純損失	691	△10,839

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2009年6月 1日～ 2010年5月31日	前期 2008年6月 1日～ 2009年5月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△699	394
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,329	2,773
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,297	△4,975
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△667	△1,807
現金及び現金同等物の期首残高	2,659	4,466
現金及び現金同等物の期末残高	1,991	2,659

連結株主資本等変動計算書 (2009年6月1日～2010年5月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2009年5月31日残高	18,028	△12,282	△145	5,600	27	27	5,628
当期変動額							
当期純利益		691		691			691
自己株式の取得			△0	△0			△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					34	34	34
当期変動額合計	—	691	△0	691	34	34	726
2010年5月31日残高	18,028	△11,590	△145	6,292	61	61	6,354

会社データ

■ 会社概要 (2010年8月24日現在)

商号	株式会社メデカジャパン
設立	1975年6月
代表取締役社長	渡辺 信義
資本金	180億2,872万6,644円
決算期	5月
従業員数	1,417名 (2010年5月31日現在) * 上記の他、臨時・契約・嘱託職員2,331名および パートタイマー2,027名がおります。
本社所在地	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目9番6号 大宮センタービル13階 TEL.048-631-0010

■ 役員 (2010年8月24日現在)

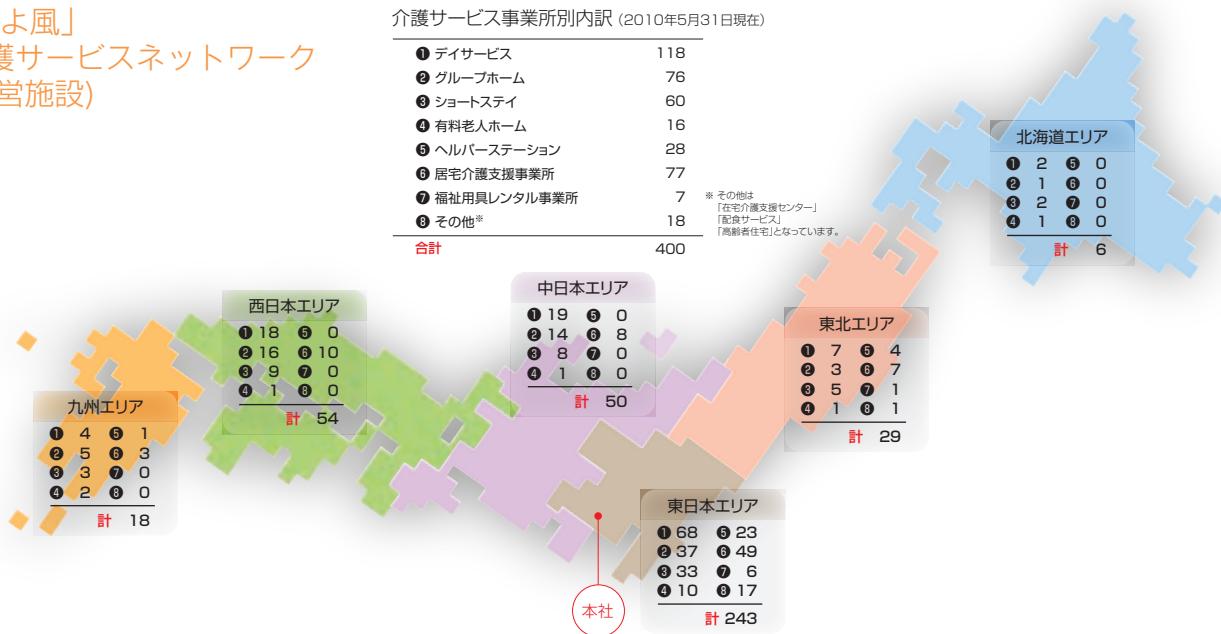
取締役会長	小山 康文
代表取締役社長	渡辺 信義
取締役	白井 修
取締役	船橋 玄次
取締役	山田 茂光
取締役	小野 吉広
取締役	坂井 孝敏
常勤監査役	中尾 俊彦
監査役	花枝 昇 (社外監査役)
監査役	久保田勝一 (社外監査役)
監査役	芦田 幸一 (社外監査役)

「そよ風」 介護サービスネットワーク (直営施設)

介護サービス事業所別内訳 (2010年5月31日現在)

① デイサービス	118
② グループホーム	76
③ ショートステイ	60
④ 有料老人ホーム	16
⑤ ヘルパーステーション	28
⑥ 居宅介護支援事業所	77
⑦ 福祉用具レンタル事業所	7
⑧ その他*	18
合計	400

* その他は
「在宅介護支援センター」
「配食サービス」
「高齢者住宅」となっています。



本社

新設ケアセンター情報



太田駅前ケアパークそよ風（群馬）

2010年3月開所

「太田駅前ケアパークそよ風」は、太田駅より徒歩3分、太田市役所より徒歩3分と、太田市の中心部に位置し、太田市の手がける駅前再開発事業の一環として、一般賃貸住宅（他社運営）及び市営住宅が、一つの建物内に併設されている形の介護付有料老人ホームです。自治体との共同・連携の下での介護施設運営という、当社にとっても新しいモデルとなる、「ツーインワンタイプ」の有料老人ホームです。

自立の方から要介護の方まで、安心して日々楽しくお暮しいただけるよう、レクリエーションや食事もバリエーション豊かにご提供しております。

交 通 東武伊勢崎線「太田駅」より徒歩約3分
北関東自動車道太田・桐生ICより
車で約10分
お問い合わせ 0276-30-0275

事業内容 介護付有料老人ホーム
定員50名(個室 34室/二人部屋 8室)
所在地 群馬県太田市浜町六丁目20番



杉戸ケアコミュニティそよ風（埼玉）

2010年4月開所

2010年4月、埼玉県東部の日光街道の宿場町として栄えた杉戸町に、特定適合高齢者専用賃貸住宅「杉戸ケアコミュニティそよ風」が開所いたしました。介護付きの高齢者専用賃貸住宅で、入居者一人一人の生活スタイルを尊重しながら、安心安全の快適な生活空間をご提供しております。

また、同じ杉戸町内には、「杉戸ケアセンターそよ風」（デイサービス+グループホーム）があり、毎年、地元の夏祭りに参加し神輿を担いでにぎわうなど、すでに地域に十分密着している施設です。杉戸町の二つのそよ風が、今後も連携して地域密着の運営をまいります。

交 通 東武伊勢崎線
「東武動物公園駅」より約1km 徒歩約13分
お問い合わせ 0480-31-3133

事業内容 特定適合高齢者専用賃貸住宅
最大定員46名(個室 30室/二人部屋 8室)
所在地 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸五丁目3番15号



ひょうたん山そよ風（愛知）

2010年7月開所

「ひょうたん山そよ風」は、名古屋市守山区に小規模多機能型居宅介護とグループホームの複合施設として開所いたしました。

小規模多機能型居宅介護では、通いサービスを中心に、ご本人の状態や希望に応じて、宿泊・訪問といったサービスを組み合わせ、より長くご自宅での生活を継続できるようサポートいたします。

交 通 名鉄瀬戸線「守山自衛隊前駅」より徒歩10分
ゆとりーとライン「守山市民病院前」
より徒歩5分
お問い合わせ 052-758-5573

事業内容 小規模多機能型居宅介護
登録定員25名(通い定員:12名、宿泊定員:5名)
グループホーム：定員18名
所在地 愛知県名古屋市守山区守山二丁目12番2号

株 式 情 報

株式の状況 (2010年5月31日現在)

発行可能株式総数…………… 100,000,000株
発行済株式の総数…………… 74,047,928株
株主数…………… 4,975名

大株主 (2010年5月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
高橋 洋二	19,482	26.4
株式会社ユニマツライフ	10,983	14.9
日本証券金融株式会社	2,187	3.0
株式会社東和銀行	1,748	2.4
メデカジャパン従業員持株会	906	1.2
ミツワ電機株式会社	893	1.2
株式会社埼玉りそな銀行	851	1.2
松井証券株式会社	599	0.8
株式会社メディカルサポート	520	0.7
林 孝明	500	0.7

- 注) 1. 当社は自己株式174,470株を保有しております。
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いた株式数(73,873,458株)を基準に算出しております。
3. 2010年1月25日付で関東財務局に提出された大量保有報告書により、株式会社ユニマツライフの保有する当社の株式の一部を同社の代表取締役である高橋洋二氏に譲渡したことを確認いたしました。

株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日
基準日 5月31日・11月30日
その他必要がある場合は、予め公告して定めます。
定時株主総会 毎年8月
株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
上 場 取 引 所 大阪証券取引所 (JASDAQ市場)
公 告 方 法 公告掲載URL
<http://www.medcajapan.co.jp>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)
株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

お問い合わせ・資料請求は、下記まで

株式会社メデカジャパン

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目9番6号 大宮センタービル13階 TEL.048-631-0010
URL(ホームページアドレス) <http://www.medcajapan.co.jp>

